

沖縄県職員採用 オンラインガイダンス2025

【技術職】 化学

令和7年1月16日



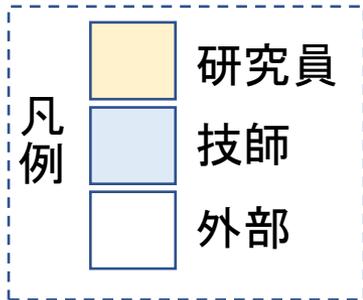
化学職採用職員の職種・職場・業務内容について

職種について：

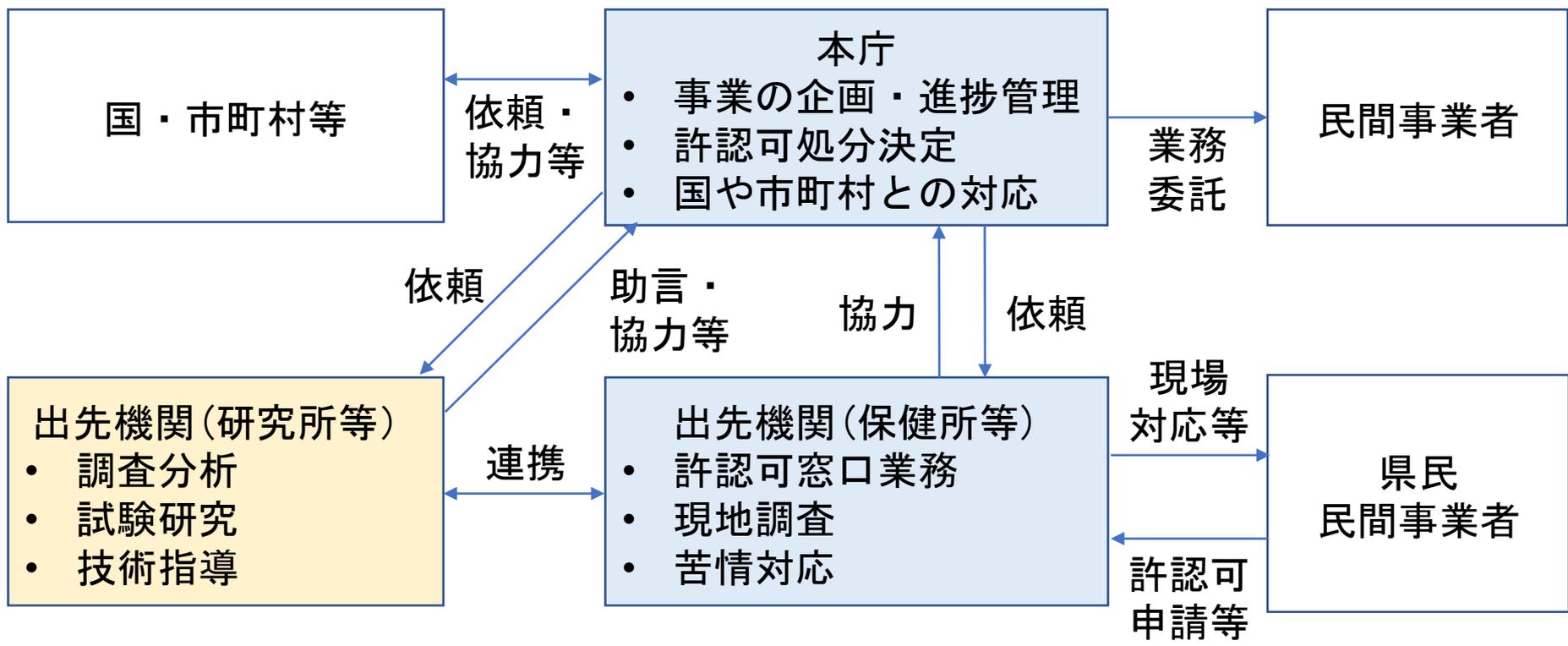
化学職採用された職員は、技師か研究員として配属されます。

職場について：

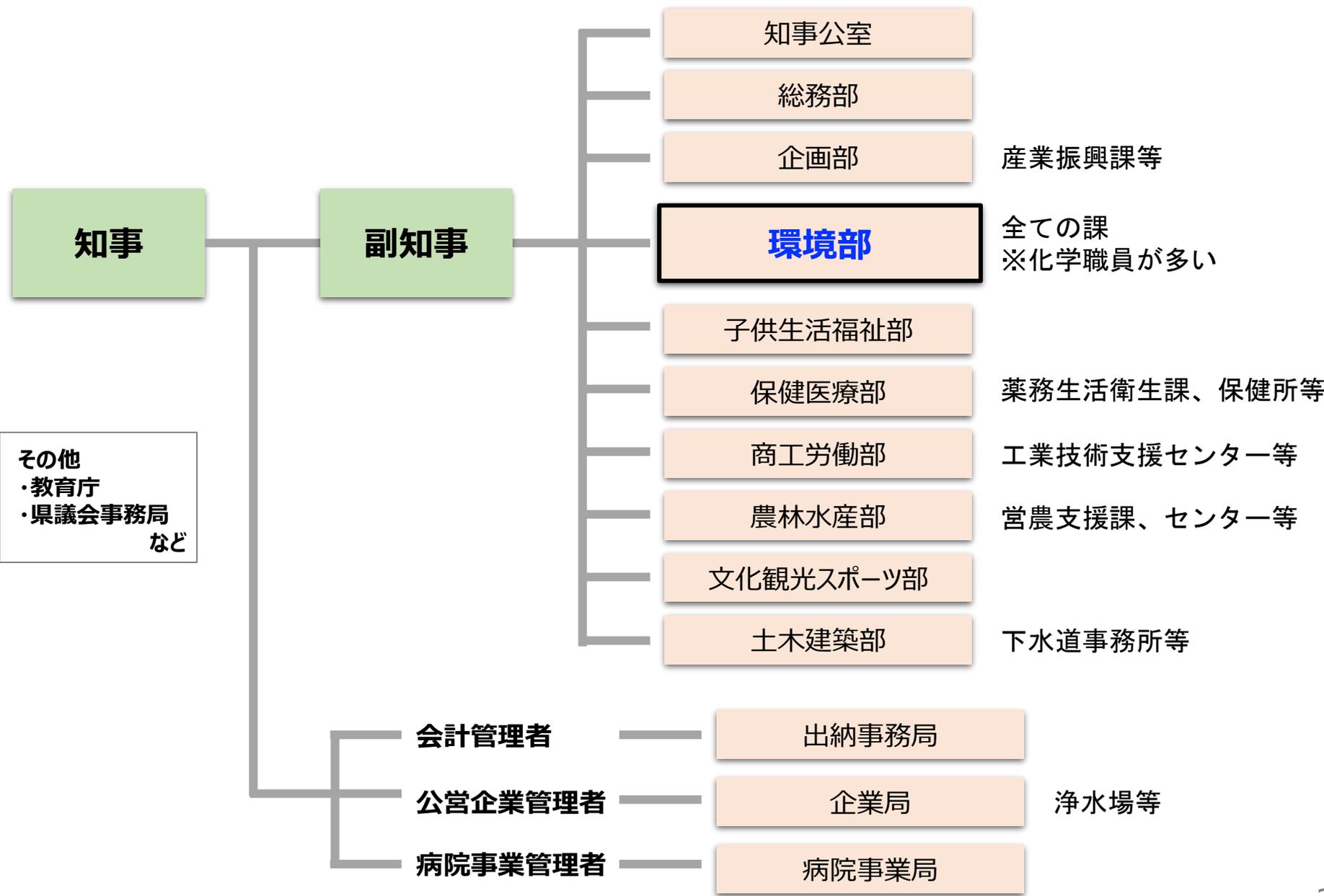
本庁と出先機関があり、採用から10年以内にどちらも経験します。



業務内容・関係図例(この限りでない業務もあります)

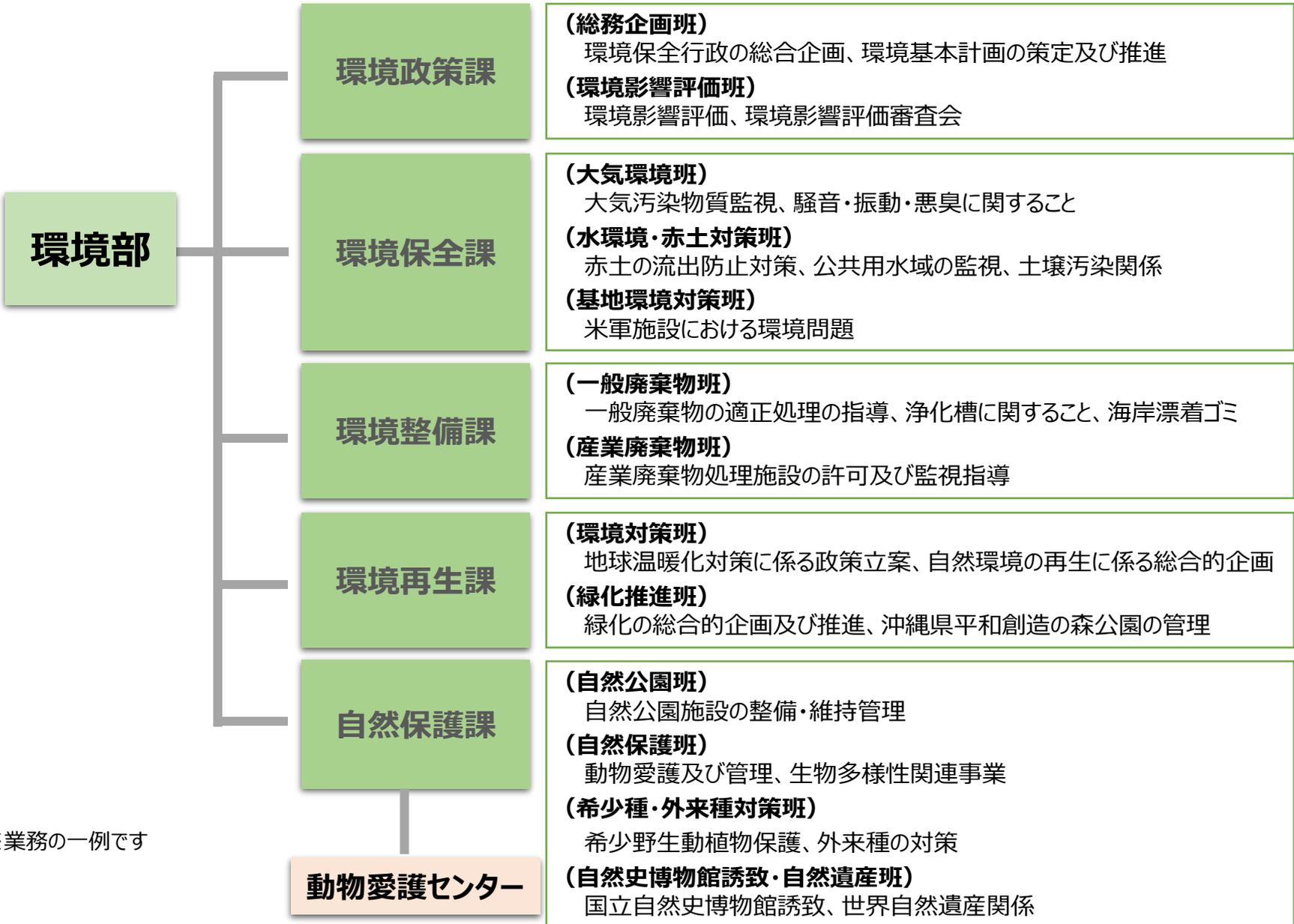


沖縄県の組織



出所) 令和6年度沖縄県行政機構図を元に作成

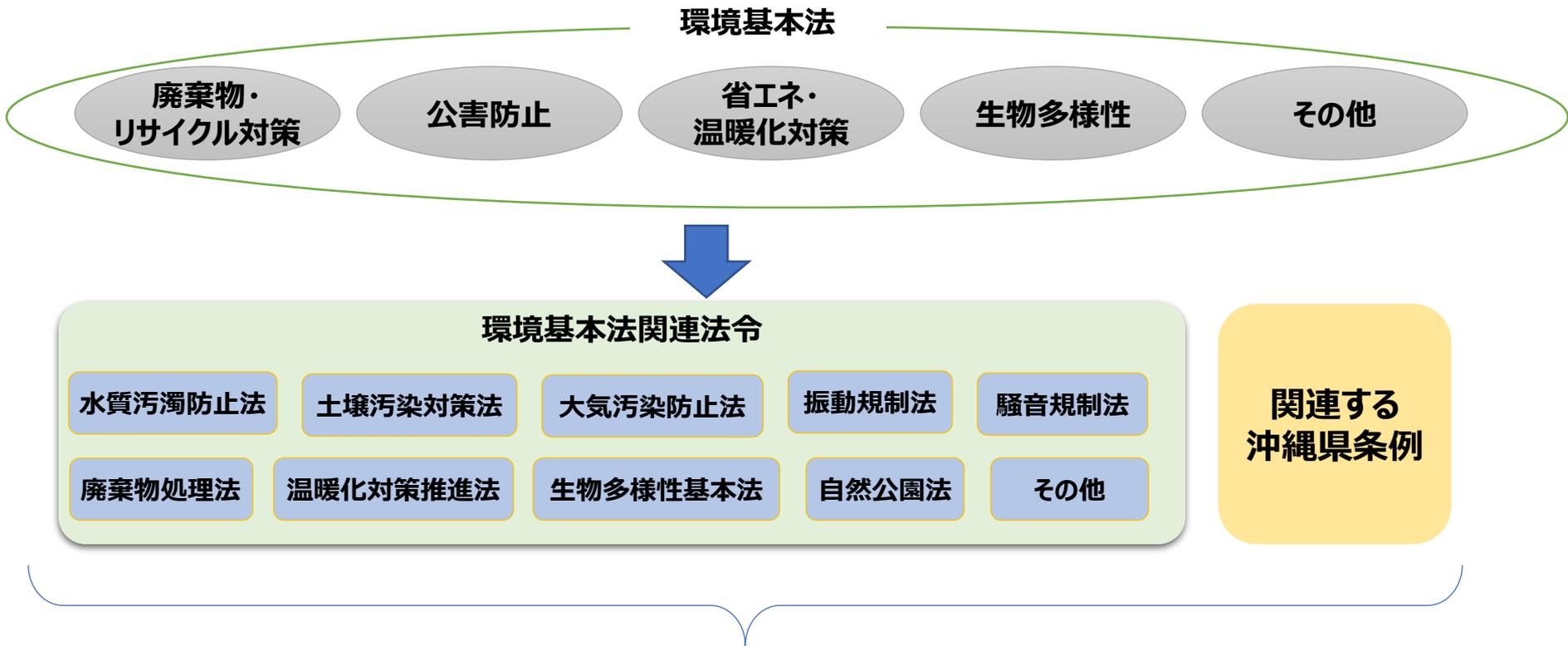
沖縄県環境部の組織・業務



※業務の一例です

環境法令法に基づく規制や政策の推進

- ✓ 環境基本法では環境に関する基本的な枠組みを定めており、国の具体的な施策を実施する法律として、水質汚濁防止法や大気汚染防止法、廃棄物の処理及び清掃に関する法律などの各種個別法律が制定されている。
- ✓ 環境関連法令に関する規制に関しては、環境監視に係る指導等、都道府県に権限が移されているものもある。
- ✓ 環境部では環境法令に基づく規制や政策の推進に係る業務の担当となる場合がある。



環境法令や沖縄県条例に基づく規制の実施や政策の推進

保健所・衛生環境研究所と本庁主管課（環境保全課・環境整備課）

環境保全課・環境整備課

- 全保健所共通の課題への対応
- 重要事案への対応
- 保健所等の予算の獲得・分配
- 各保健所の活動のとりまとめ
- 国への報告・疑義照会

委任・依頼

報告・協力

協力・助言

依頼

保健所(環境保全班等)

環境保全課関係：

- 定期的な河川等の水質検査
- 事業所排水の検査等

環境整備課関係：

- 廃棄物処理業者の指導
- 不法投棄の監視等

保健医療介護部関係：

- 生活衛生に関すること
- 保健に関すること
- 感染症に関すること

沖縄県衛生環境研究所(環境科学班)

環境保全課関係：

- 化学物質による環境汚染調査
- 有害大気汚染物質調査等

環境整備課関係：

- 廃棄物処分場排水調査等

保健医療介護部関係：

- 食品薬事関係
- 生物生体関係
- 感染症関係

連携

(化学職採用職員について)

- 職種としては、技師や研究員
- 化学職の配属先は環境部や保健医療部、土木建築部、企業局など。
- 有害化学物質に関する対策や試験研究等、化学の知識を活かせる業務がある。
- 法律・条例・規則等に基づき業務を行うため、法令等の理解力や文章能力も同様に必要となる。
- 環境部では動植物の保護や環境保全、廃棄物など、県民生活及び民間事業活動と密接に関わる分野に携わることができる。